

〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台 79-1

広がる医療技術と新ビジネスの展開へ：ヘルスケア情報プラットフォーム

平成 29 年度第 11 回「医療 ICT シンポジウム SMICT2017Ⅱ」開催

12 月 22 日(金) 横浜情文ホールにて横浜国立大学・神奈川県が共同開催！！

- 横浜国立大学（学長：長谷部勇一）は神奈川県と共同で、「情報通信技術をはじめとする科学技術を医療・ヘルスケアの分野に迅速に導入し、新ビジネスを展開する」最新の研究開発と実用化に関するシンポジウムを開催します。シンポジウムは、ヘルスケア情報プラットフォームの形成に焦点をあてた情報通信研究機構の徳田理事長らによる基調講演や、ICT 機器（ネットワーク診療、医療ソフトウェア）の研究開発から薬機法承認、標準化、ビジネス展開の推進を目指して、多彩な講演とパネル討論を実施します。
- 本企画は、先端的な研究開発と医工・文理融合、大学・地域・産業の国内外の連携により医療・経済分野で新たな展開をリードするものとして期待を集めています。医療関係者、産業界、行政関係者はもとより、幅広い皆様方のご参加をお待ちしています。

■【プログラム構成】

午前の部「新たな医療・ヘルスケア情報プラットフォーム目指して」：3名の基調講演

午後の部「ICT 機器（ネットワーク診療、医療ソフトウェア）の研究開発から 薬機法承認、標準化、そしてビジネス展開の推進を目指して」

：総括講演及び3名の個別講演と7名によるパネル討論

■【シンポジウム開催の趣旨】

- ・横浜国大では先端情報通信技術を駆使した医療の研究を進め、神奈川県の実証事業「かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター」を拠点にして、55 以上の会社・機関によるコンソーシアムを運営し、新技術の実用化を推進しています。
- ・ICT イノベーションと医療やヘルスケアとを結合し社会の安全・安心を確保するため、情報交換を通して最新の研究開発や事業の動向を把握し、大学・地域・産業、さらに国内外の連携を強めていくシンポジウムです。

■【シンポジウムの概要】

- ◆日 時：平成 29 年 12 月 22 日(金) 10：00～17：30
- ◆場 所：横浜情報文化センター 情文ホール
- ◆主 催：横浜国立大学（未来情報通信医療社会基盤センター、先端科学高等研究院）
- ◆共 催：神奈川県（かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター）
- ◆協 賛：フィンランド オウル大学、電子情報通信学会 MICT 研究会
- ◆後 援：総務省、横浜市、横浜市立大学、独立行政法人情報通信研究機構
- ◆参加費：無料
- ◆内容の詳細：（別紙参照）
- ◆お申し込み方法：「SMICT2017-2 参加申し込み」と題して、ご氏名、所属、連絡先（電話、Fax、電子メールアドレスなど）を電子メールまたは Fax で下記までお送り下さい。
宛先：医療 ICT センター事務局 Tel & Fax: 045-339-4490、E-mail: mict@ynu.ac.jp
- ◆URL：http://www.mict.ynu.ac.jp/smict2017-2.htm

問い合わせ先：横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター（医療 ICT センター）
担当客員教授：塩見 正 TEL：045-339-4482 または 4490（事務局）
Email：mict@ynu.ac.jp（シンポジウム用）

第11回 医療ICTシンポジウム

新たな医療・ヘルスケア情報プラットフォーム形成をめざして
— 地域・産学官の連携で医療・ヘルスケアデータの利活用基盤の確立へ —

<http://www.mict.ynu.ac.jp/smict2017-2.htm>

深化する超高齢化社会の諸問題はもとより、病気、大規模な災害や感染症などの多様な脅威に対して国民の生命と健康を守ることが重大課題となっています。情報通信技術（ICT）をはじめとする最先端の科学技術を医療やリハビリ、福祉、スポーツ等の広い分野に迅速に導入していくことが国家戦略としても重要です。平成26年発足の「かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター」は、大学・地域・産業界が連携して、新技術を迅速・効率的に実用化する活動を進めています。本シンポジウムは、医工・文理融合、大学・地域・産業界の連携で医療や保健システムの革新、幅広いアプリケーション・新ビジネスの国内外展開、これらの分野で活躍する人材育成の推進をめざし、幅広い関係者が最新の研究開発や事業の動向について情報を交換・交流する場とします。

日時 2017年12月22日（金）10:00～17:30

会場 横浜情報文化センター 情文ホール

アクセス: <http://www.idec.or.jp/shisetsu/jouhou/access.php>

参加
無料

主催 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター・先端科学高等研究院

共催：神奈川県 かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター

協賛：フィンランド オウル大学、電子情報通信学会ヘルスケア・医療情報通信技術研究専門委員会、オウル大学CWC日本

後援：総務省、横浜市、横浜市立大学、情報通信研究機構（NICT）

プログラム（敬称略）

午前の部 10:00-12:15

- 開 会 長谷部 勇一 横浜国立大学 学長
- 挨拶 金井 信高 神奈川県 政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 室長
- 基調講演 座長：杉本 千佳 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター 准教授

徳田 英幸 情報通信研究機構 理事長、慶應義塾大学 客員教授
井上 登美夫 横浜市立大学 大学院医学研究科 放射線医学 教授
Juha Ala-Mursula フィンランド オウル市 ビジネスオウル 執行役員

休憩 12:15-13:30

午後の部 13:30-17:25（途中休憩あり）

- 総括講演 河野 隆二 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター センター長、大学院工学研究院 教授、フィンランド・オウル大学 Distinguished Professor

- 講演とパネル討論 - ICT機器（ネットワーク診療、医療ソフトウェア）の研究開発から
薬機法承認、標準化、そしてビジネス展開の推進を目指して—

コーディネータ：杉本 千佳 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター 准教授

森 由美 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター 准教授

司 会：河野 隆二 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター センター長

講 演：溝上 敏文 日本アイ・ビー・エム株式会社 インダストリー・ソリューション&ビジネス開発
Watson医療ソリューション 部長

井上 祥 メディカルノート 代表取締役 / 医師

濱上 知樹 横浜国立大学 工学研究院 教授、未来情報通信医療社会基盤センター 副センター長

パネリスト：（上記の講演者に加えて）

川村 真知子 富士通株式会社 神奈川支社 エリア戦略推進部

村田 知之 神奈川リハビリテーション病院 研究部（KRRC）

萩原 浩明 横浜南共済病院 放射線科部長、横浜市立大学 客員講師、横浜国立大学 非常勤講師

- 閉会の挨拶 17:25 横浜国立大学 理事・副学長 森下 信

●お問い合わせ・参加申し込み：

医療ICTセンター事務局 Tel & Fax : 045-339-4490 E-mail : mict@ynu.ac.jp

「SMICT2017-2 参加申し込み」と題して、ご氏名、ご所属、連絡先（電話、FAX、メールアドレスなど）を電子メールまたはFAXにて上記へお送りください。できるだけ事前に参加登録をお願いします。当日参加登録も可能です。